

DEWALT®



取扱説明書

DXCM3312361

23L パンケーキ型 超静音 エアーコンプレッサー

www.DEWALT.com

お問い合わせ




0120-954-565

目次

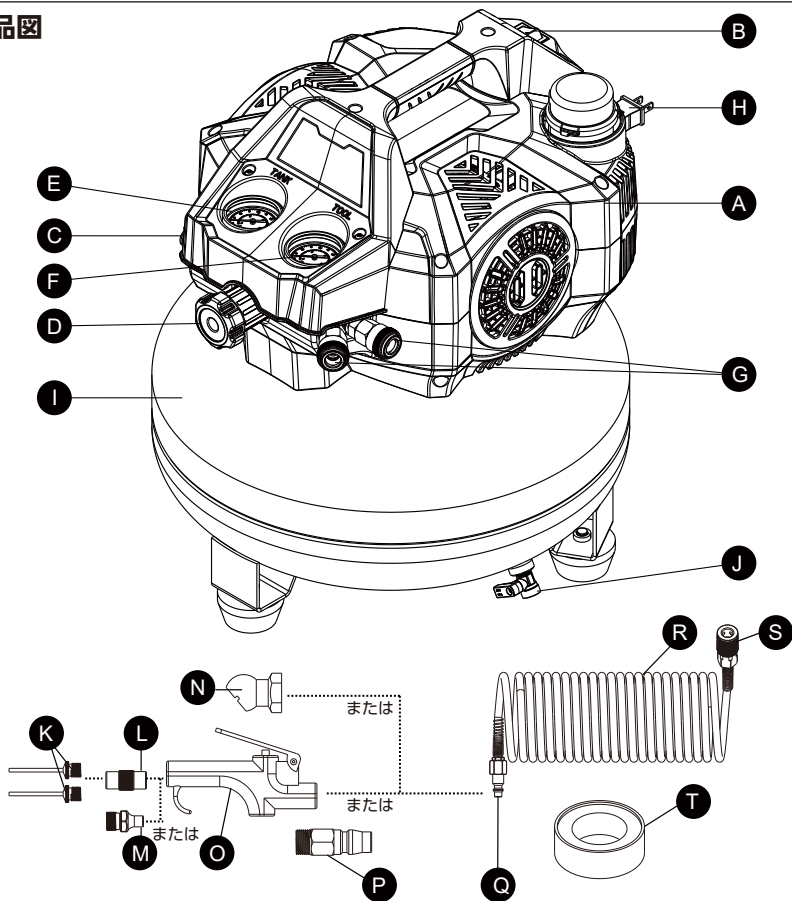
重要部品図	1
仕様書	2
安全指示	2
特徴	5
マニュアル	6
メンテナンス	7
点検	8
分解図とパーツリスト	10
保証	11

安全ガイドライン

以下の定義は、各記号の深刻度を表しています。取扱説明書を読んで、これらの記号に注意してください。

-  **危険:** 緊急危険な状況を表します。回避しないと、死亡または重傷を受けることが想定されます。
-  **警告:** 潜在する危険状況を表します。回避しないと、死亡または重傷を受ける可能性が想定されます。
-  **注意:** 潜在する危険状況を表します。回避しないと、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定されます。
注意:安全警告マークをつけずに使用する場合は、潜在的に危険な状況を示し、避けない場合は、財産上の損失につながる可能性があります。

重要部品図



重要部品表

番号	部品名	番号	部品名
A	電動モーター&ポンプ	K	インフレーションニードル×2
B	電源スイッチ	L	アダプター
C	安全バルブ	M	エアノズル
D	気圧レギュレータ	N	タイヤチャック
E	タンク圧力計	O	ブローガン
F	エアツール圧力計	P	クイックプラグ
G	クイックカプラー×2	Q	クイックプラグ
H	電源コード	R	エアホース
I	タンク	S	クイックカプラー
J	排出バルブ	T	シールテープ

仕様書

型式番号	DXCM3312361
モーター	インダクション
電力	50/60Hz 850 W
電流	8.5 A
タンク容量	23 L
空気吐出量 @2.8Bar	93 L/min (±10%)/50Hz 108 L/min (±10%)/60Hz
空気吐出量 @6.2Bar	65 L/min (±10%)/50Hz 79 L/min (±10%)/60Hz
作業圧力	1.03 MPa
ポンプ型	オイルレス
電源コード	HVCFT 3 x 1.25mm ² , 1.8m
重量	23.3 kg

重要安全指示

警告: ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をすべてお読み、ご理解の上、指示に従って正しく使用ください。

警告: 電動サンダー、鋸引き、研削、掘削、その他の建設作業で発生する粉塵には化学物質が含まれています。これらの化学物質の例:

- 鉛系塗料に含まれる鉛
 - レンガ、セメント、その他の石材に含まれる結晶性シリカ
 - 化学処理された木材に含まれるヒ素とクロム。
- これらの化学物質にさらされるリスクは、この種の作業を行う頻度によって異なります。これらの化学物質への曝露を減らすために、換気の良い場所で作業し、承認された安全装置を使用し、そのようなツールを使用するときは常に適切なフェイスマスクまたはマスクを着用してください。エアツールを使用するときは、人身傷害のリスクを軽減するために、基本的な安全上の注意事項に常に従う必要があります。

この指示書を保存してください



警告: 爆発または火災の危険

何が起こるか

- モーターと圧力スイッチ内の電気接点で火花が発生するのは正常です。
- コンプレッサーからの電気火花が可燃性蒸気と接触すると、発火して再燃または爆発を引き起こす可能性があります。
- コンプレッサーの通気口を塞ぐと、深刻な過熱が発生し、火災の原因となる可能性があります。
- この製品を無人操作すると、人身事故や物的損害が発生する可能性があります。再発の危険を減らすため、コンプレッサーを無人操作しないでください。

予防方法

- コンプレッサーは常に可燃物、ガソリン、溶剤蒸気のない換気の良い場所で操作してください。
- 可燃性物質をスプレーする場合は、スプレーエリアから少なくとも 20 フィート (6.1 メートル) 離れた場所にコンプレッサーを設置してください。追加の長さのホースが必要になる場合があります。
- 可燃性物質はコンプレッサーから離れた安全な場所に保管してください。
- コンプレッサーの上や横に物を置かないでください。
- コンプレッサーは、換気口への新鮮な空気の流れを妨げる壁や障害物から少なくとも 12 インチ (30.5 cm) 離れたオープンエリアで操作してください。
- コンプレッサーは、清潔で乾燥した換気の良い場所で操作してください。密閉された場所では操作しないでください。屋内に保管してください。
- 製品の実行中は誰かが監視する必要があります。
- 使用しないときは必ず電源をオフにし、プラグを抜いてください。



警告: 呼吸への危険

何が起こるか

- コンプレッサーから直接圧縮された空気は呼吸には適していません。空気流には、一酸化炭素、有毒な蒸気、または空気タンクからの固体粒子が含まれている可能性があります、これらの汚染物質を吸入すると重篤な傷害や死亡を引き起こす可能性があります。
- 塗料、塗料溶剤、塗料剥離剤、殺虫剤、除草剤などのスプレー材料には、有害な蒸気や毒素が含まれる可能性があります。

予防方法

- コンプレッサーから直接得られる空気は人が決して吸入しないでください。このコンプレッサーによって生成された空気を呼吸に使用するには、適切なフィルターとインライン安全装置を適切に設置し、コンプレッサーと併用するインラインフィルターと安全装置が地域および連邦の事前規制に適合する必要があります。
- 通風が良好な場所で作業してください。スプレーする物質のラベルまたは安全データシートに記載されている安全上の注意事項を読み、それに従ってください。常に認定された安全装置を使用してください：特定の用途向けに設計された OSHA/MSHA/NIOSH 呼吸保護具。



警告: 爆裂の危険があります

警告: エアコンプレッサーのタンクは ASME セクション VIII、パート 1 規則に従って設計されており、UM コード化されている場合があります（タンク直径が 6 インチを超える場合）。すべての圧力容器は 2 年ごとに検査する必要があります。お住まいの州の圧力容器検査官を見つけるには、労働産業省の電話帳を参照するか、または

02-1599-0989 に電話してください。次の状況ではタンクが弱くなり、激しい爆発が発生する可能性があります：

何が起こるか

- エアタンクから凝縮水を適切に排出しないと、スチール製エアタンクが錆びて薄くなります。
- エアタンクに改造を加えるか、修理を試みます。
- 安全バルブまたはエアタンクの圧力を制御するその他のコンポーネントへの無許可の改造。

予防方法

- 毎日または使用後の毎回エアタンクを排水してください。エアタンクに漏れが発生した場合は、すぐに新しいエアタンクと交換するか、コンプレッサー全体を交換してください。
- エアタンクやその付属品に穴を開けたり、溶接したり、改造したりしないでください。損傷したエアタンクや漏れのあるエアタンクを修理しようとししないでください。新しいエアタンクと交換してください。
- エアタンクは特定の動作圧力に耐えられるように設計されています。工場出荷時に設定された動作圧力を変更するために調整や部品の交換を行わないでください。

アタッチメントとアクセサリ:

- エアツール、スプレーガン、空気圧式アクセサリ、タイヤ、その他の膨張式製品の圧力定格を超えると、爆発したり飛び散ったりして、重傷を負う可能性があります。
- 機器メーカーのアドバイスに従い、アタッチメントの最大許容圧力定格を決して超えないようにしてください。子供のおもちゃ、サッカーボール、バスケットボールなどの小さな低圧力の物体を膨張させるためにコンプレッサーを使用しないでください。



警告: 感電の危険性

何が起こるか

- エアコンプレッサーは電気で作動します。他の電気駆動装置と同様に、正しく使用しないと感電する可能性があります。
- 資格が持たない担当者が修理を試みると、重傷を負ったり、感電により死亡したりする可能性があります。
- 電気接地：この製品が適切に接地されていない場合、感電により重傷または死亡が発生する可能性があります。接地手順を参照してください。

予防方法

- 雨が降っている時や湿気が多い時には、屋外でコンプレッサーを操作しないでください。
- 保護カバーが取り外されたり或いは破損したりした状態でコンプレッサーを操作しないでください。
- この製品に必要な配線や修理は、国および地域の電気規定に従って、DEWALT 工場サービスセンターまたは DEWALT 認定サービスセンターによって実行される必要があります。
- コンプレッサーに接続されている電気回路が適切な電気接地、正しい電圧、および十分なヒューズ保護を提供していることを確認してください。



警告: 飛来物による危険

何が起こるか

- 圧縮空気の流れにより、露出した皮膚の軟部組織が損傷する可能性があり、また、汚れ、破片、浮遊粒子、小さな物体が高速で飛び散り、物的損害や人的傷害を引き起こす可能性があります。

予防方法

- コンプレッサーを使用するときは、必ず認定された安全装置サイドシールド付きの ANSI Z87.1 眼の保護具 (CAN/CSA Z94.3) を着用してください。
- ノズルやスプレーを体の一部、他の人や動物に向けしないでください。
- メンテナンスを行ったり、工具や付属品を接続したりする前に、必ずコンプレッサーの電源を切り、エアホースとタンク内の圧力を解放してください。



警告: 可動部品による危険の可能性

何が起こるか

- プーリー、フライホイール、ベルトなどの可動部品が人や衣服に接触すると、重傷を負う可能性があります。
- 部品が損傷または欠落している状態でコンプレッサーを操作しようとしたり、保護シュラウドを取り外した状態でコンプレッサーを修理しようとする、可動部品にさらされて重傷を負う可能性があります。

予防方法

- ガードやカバーが破損または取り外されている状態でコンプレッサーを操作しないでください。
- 髪、衣服、手袋を可動部品から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝石、長い髪の毛は可動部品に巻き込まれる可能性があります。
- 通気口は可動部品を覆う可能性があるため、これも避けてください。
- この製品を修理する場合、DEWALT 工場サービス センターまたは DEWALT 認定サービス センターで実行する必要があります。



警告: 不安全な操作の危険性

何が起こるか

- エアコンプレッサーを安全に操作しないと、あなたや他人に重傷や死亡事故を引き起こす可能性があります。

予防方法

- このマニュアルに記載されているすべての指示と警告をよく読み、理解してください。
- エアコンプレッサーの操作とコントロールに慣れてください。
- 操作エリアに人、ペット、障害物がないようにしてください。
- エアコンプレッサーに子供を近づけないでください。
- 疲労しているとき、またはアルコールや薬物の影響を受けているときは、本製品を操作しないでください。常に警戒してください。
- この製品の安全機能を決して無効にしないでください。
- 作業エリアに消火器を設置してください。部品が欠けていたり、壊れていたり、許可されていない部品がある機械を操作しないでください。



警告: 落下の危険

何が起こるか

- ポータブルコンプレッサーはテーブル、作業台、または屋根から落下してコンプレッサーに損傷を与え、オペレーターに重傷や死亡をもたらす可能性があります。

予防方法

- 機器が偶発的に動くことを防ぐため、コンプレッサーは常に安定した安全な位置で操作してください。コンプレッサーを屋根などの高い場所で運転しないでください。



警告: 落下の危険

何が起こるか

- 特定の状況や使用期間では、この製品からの騒音により聴力低下を引き起こす可能性があります。

予防方法

- 認定された安全装置: ANSI S12.6 (S3.19) 聴覚保護具を常に着用してください。

将来使用できるようにこのマニュアルを保存してください

特徴

タンク圧力計

タンク圧力計 (E) はタンク内の予備空気圧を示します。

気圧レギュレーター

レギュレータ (D) は、出口圧力ゲージに表示される空気圧を制御します。レギュレータ ノブを時計回りに回すと圧力が上がり、反時計回りに回すと圧力が下がります。

レギュレーター圧力計

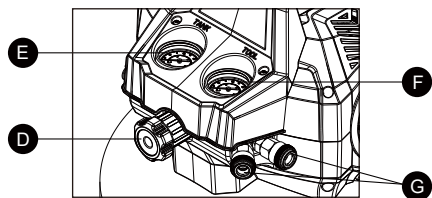
圧力計 (F) は、レギュレーターの出口側で利用可能な空気圧を示します。この圧力はレギュレーターによって制御され、常にタンク圧力以下になります。

クイックカプラー

ユニバーサル クイック カプラー (G) は、産業用、自動車用、ARO の 3 つの最も一般的なスタイルのクイック接続プラグに対応しています。

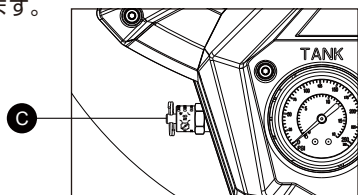
エアコンプレッサーポンプ

ポンプは空気を圧縮してエアタンクに送り込みます。コンプレッサーがエアタンクの圧力をエア出口で必要な圧力以上に上げるまで、作動空気は利用できません。



安全バルブ

圧力スイッチがカットオフ圧力設定でエアコンプレッサーを停止しない場合、安全バルブ (C) が工場設定圧力 (圧力スイッチのカットオフ設定よりわずかに高い) でポップアップして高圧を防止します。



電源コード

このコンプレッサーは定格 AC100V 接地回路で使用してください。接地プラグ付きの電源コードを使用してください。コンプレッサーがプラグと同じ構成のコンセントに差し込まれていることを確認してください。このコンプレッサーにはアダプターを使用しないでください。

電源スイッチ

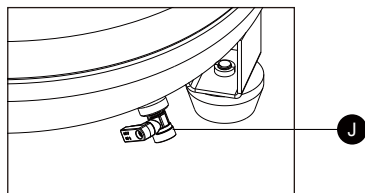
このスイッチ (B) は、コンプレッサーを手動でオン/オフします。コンプレッサーを使用しないときは、プラグを抜く前に必ずこのスイッチを「OFF」の位置に設定してください。

エアタンク

タンクは圧縮空気を貯蔵する場所です。

排出バルブ

排水バルブ (J) はエアタンクの底部にあり、使用終了時に結露水を排出するために使用されます。メンテナンスの「エアタンクの排水」を参照してください。



使用準備

開始前チェックリスト

1. 圧力スイッチ (B) が OFF の位置にあることを確認します。
2. 電源コードを正しい分岐回路コンセントに差し込みます。
3. エアタンクが空になっていることを確認します。「メンテナンス」の「エアタンクの排水」を参照してください。
4. 排出バルブ (J) が閉じていることを確認します。
5. 安全バルブ (C) が適切に機能していることを確認します。メンテナンス中の「安全弁の確認」を参照してください。
6. レギュレーターノブ (D) を完全に閉じるまで反時計回りに回して、調整圧力ゲージの読み取り値が 0 psi であることを確認します。
7. エアホースを目視で点検し、必要に応じて交換します。
8. ホースと付属品を取り付けます。

⚠ 警告: 不安全操作のリスク。取り付けまたは取り外しの際には、エアホースが揺れることを防ぐため、エアホースをしっかりと握ってください。

⚠ 警告: 破裂の危険があります。空気圧が高すぎると、破裂の危険があります。エアツールおよびアクセサリの製造元の最大圧力定格を確認してください。レギュレータの出口圧力は、最大圧力定格を超えてはなりません。

初期設定

⚠ 警告: この取扱説明書の安全性、操作、およびメンテナンスに関する指示を読んで理解するまで、この機械を操作しないでください。

慣らし運転の手順

⚠ 警告: 以下の慣らし運転の指示に厳密に従わない場合、重大な損害が発生する可能性があります。

この手順は、エアコンプレッサーを初めて使用する前、および逆止弁またはポンプ/モーターを交換するときに実行する必要があります。コンプレッサーポンプ/モーターを交換しました。

開始前チェックリスト

1. スイッチ (B) が OFF の位置にあることを確認します。
2. 電源コードを正しい分岐回路コンセントに差し込みます。
3. ドレンバルブを完全に開き (反時計回り)、空気を逃がして、慣らし運転中にエアタンク内の空気圧が上昇するのを防ぎます。
4. スイッチ (B) を ON 位置に移動します。コンプレッサーが起動します。
5. コンプレッサーを 15 分間稼働させます。
6. 15 分後、排出バルブを時計回りに回して閉じます。
7. 圧縮空気は、使い果たされるか排出されるまで利用できます。ガスタンクがカットオフ圧力まで満たされ、モーターが停止します。

操作指示

起動

1. 使用準備の開始前チェックリストに従ってください。
2. 圧力スイッチをオンの位置に動かし、タンク圧力を高めます。タンク圧力がカットアウト圧力に達すると、モーターは停止します。

⚠ 警告: 危険な操作の恐れがあります。装置が生成する圧縮空気には結露が含まれる場合があります。湿気によって損傷する可能性のあるアイテムにフィルターをかけていない空気を吹き付けしないでください。一部のエアツールまたは機器には、濾過された空気が必要な場合があります。エアツールまたは機器の説明書をお読みください。

3. レギュレーター (D) を希望値に設定します。「機能」の「レギュレータ」を参照してください。

シャットダウン

1. スイッチ (B) を OFF の位置に動かします。

注意:

1. コンプレッサーの使用が終了したら、手順 2 ~ 6 に従ってください。
2. 電源を切ると、空気が放出される短いシューという音が聞こえますが、これは正常です。
2. レギュレーターノブ (D) を反時計回りに回して完全に閉じます。調整された圧力ゲージが 0 PSI を示していることを確認します。
3. ホースとアクセサリを取り外します。

⚠ 警告: 危険な操作の恐れがあります。取り付けまたは取り外しの際には、エアホースが揺れるのを防ぐため、エアホースをしっかりと握ってください。

4. エアタンクを排水します。メンテナンスの「エアタンクの排水」を参照してください。エアタンクの圧力ゲージが 0 PSI を示していることを確認します。

⚠ 警告: 破裂の危険があります。毎日空気タンクを空にしてください。ガソリンタンク内で水が結露します。排水しないと水が腐食してタンクが弱くなり、タンクが破裂する危険性があります。

5. コンプレッサーを冷却します。
6. エアコンプレッサーをきれいに拭き、安全で凍結しない場所に保管してください。

メンテナンス

エアコンプレッサーのメンテナンスやサービスを行うときは、次の手順に従う必要があります。

1. スイッチが OFF の位置にあることを確認します。
2. エアコンプレッサーのプラグをコンセントから外します。
3. エアタンクを排水する。
4. サービスを開始する前にエアコンプレッサーを冷却します。

注意

1. すべての圧縮空気システムには、定期的に交換されるメンテナンス部品（オイル、フィルター、セパレーターなど）が含まれています。これらの使用済み部品には規制物質が含まれている可能性があるため、地方、州、連邦の法律および規制に従って廃棄する必要があります。
2. 分解する際は、再組み立てしやすいように部品の位置や配置に注意してください。
3. このセクションに含まれていないサービス操作は、DEWALT 工場サービス センターまたは DEWALT 認定サービス センターで実行する必要があります。

メンテナンス表

手順	毎回使用前	毎日/使用後
安全バルブをチェック	X	
エアタンクを排水する		X

安全バルブの確認

警告: 破裂の危険があります。安全弁が正常に作動しないと、過圧が発生し、エアタンクが破裂したり爆発したりする可能性があります。コンプレッサーを起動する前に、安全弁のリングを引っ張って、安全弁が自由に作動することを確認してください。弁が固着したり、スムーズに作動しない場合は、同じタイプの弁と交換する必要があります。

エアータンクの排水

警告: 危険な操作が行われる危険性があります。騒音リスク。空気タンクには高圧の空気が入っています。顔や体の他の部分を排水口に近づけないでください。顔に破片が入る可能性があるため、排水するときは安全メガネを着用してください。排水するときは、気流に騒音が発生する可能性があるため、ANSI S12.6 (S3.19) イヤーマフを使用してください。

注意: すべての圧縮空気システムでは結露が発生し、あらゆる排水ポイント（タンク、フィルター、アフタークーラー、ドライヤーなど）に蓄積する可能性があります。この凝縮液には潤滑剤や規制対象物質が含まれているため、地方、州、連邦の法律および規制に従って処分する必要があります。

1. 圧力スイッチ (B) が OFF の位置にあることを確認します。
2. コンプレッサーを傾斜位置に移動し、排水バルブ (J) が最も低い位置になるようにします（これにより、エアタンクから水分や汚れなどを除去するのに役立ちます）。

3. 適切な容器をドレンバルブの下に置き、排出物をキャッチします。
4. 排水バルブの黒いレバーを握ります。
5. レバーをゆっくり回してタンク内の空気を徐々に抜きます。

注意: 物的損害の危険があります。空気タンクから排出される水には油分や錆が含まれている場合があり、汚れの原因となります。

6. タンク圧力計が 10 PSI を示したら、バルブを全開位置に回します。
7. 使い終わったら排水バルブを閉じます。

警告: 推奨されていないその他のアクセサリを使用すると、危険が生じる可能性があります。エアコンプレッサーの定格と同等かそれ以上の定格のアクセサリのみを使用してください。

修理

製品の安全性と信頼性を保証するために、修理、メンテナンス、調整は DEWALT 工場サービス センター、DEWALT 認定サービス センター、またはその他の資格のあるサービス担当者が行う必要があります。常に同一の交換部品を使用してください。

点検

このセクションでは、よく発生する不具合の一覧、それぞれの原因、およびその対処法について説明します。オペレーターやメンテナンス担当者が対処できるものもありますが、一部はDEWALT認定の技術者または販売代理店のサポートが必要です。

症状	コード
エアタンク圧力が過剰 - 安全弁が開く	1, 2
空気漏れ	3
エアタンクまたはタンクの溶接部での空気漏れ	4
ヘッドとバルブプレートの間での空気漏れ	5
安全弁からの空気漏れ	6
ノッキングノイズ	6
エアツールを使用すると規定圧力計の圧力表示が下がる	7
コンプレッサーがエアツールを動かすのに十分な空気を供給できない	8,9,10,11,12
レギュレーターノブに連続的な空気漏れがある	13
レギュレーターは排気口を遮断しない	13
モーターが動かない	14,15,16,17,18,19

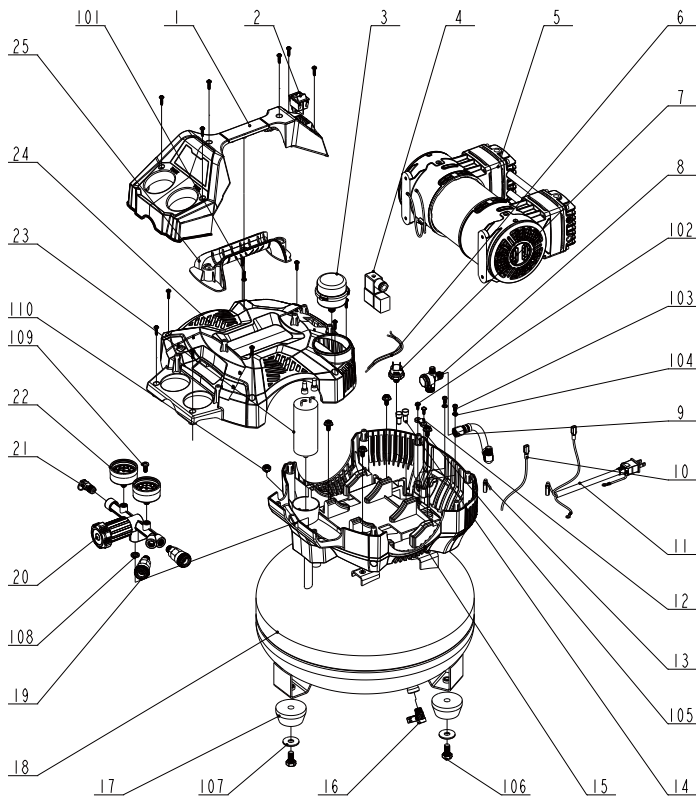
点検コード

コード	原因	処置
1	圧力スイッチがコンプレッサーのカットアウト圧力に達したときにモーターを停止しない	オン / オフスイッチを「OFF」に設定してください。本体が停止しない場合は、DEWALT の工場サービスセンターまたは認定サービスセンターに連絡してください。
2	圧力スイッチのカットアウトが高すぎる	DEWALT の工場サービスセンターまたは認定サービスセンターに連絡してください。
3	チューブの継手が十分に締まっていない	空気が漏れる音がする箇所の継手を締めてください。石鹸水で継手をチェックしてください。締めすぎないように注意してください。
4	エアタンク不良	エアタンクの交換が必要。お客様ご自身で修理しないでください。 ▲注意: 破裂の危険があります。エアタンクに穴を開けたり、溶接したり、その他の改造をしないでください。強度が低下し、エアタンクが破裂または爆発する可能性があります。
5	シールの漏れ	DEWALT の工場サービスセンターまたは認定サービスセンターに連絡してください。
6	安全弁不良	手で安全弁のリングを引いてください。弁がまだ漏れる場合は、交換が必要。
7	使用しているエアツールに対してレギュレーターの設定が正しくない	エアツールを使用すると、ある程度の圧力低下が発生するのは正常です。圧力降下が過度の場合は、[機能]の[レギュレーター]の指示に従ってレギュレーターを調整します。 注: エアツールを使用中は、流量条件下で圧力を調整してください。

点検コード

コード	原因	処置
8	長時間過剰使用	空気の使用量を減らします。
9	コンプレッサーがエアツールに対して十分なサイズではありません	エアツールの空気要求を確認してください。コンプレッサーの CFM または圧力がエアツールの要求を満たしていない場合、より高い性能のコンプレッサーが必要。
10	エアホースに穴が開いている	エアホースを交換してください。
11	チェックバルブが詰まっている	取り外して清掃または交換してください。
12	空気漏れ	継手を締めてください。
13	レギュレーターが損傷している	交換してください。
14	モーター過負荷保護スイッチが作動した	「モーターの過負荷」を参照してください。
15	延長コードの長さやゲージが間違っている	適切なゲージのワイヤーとコードの長さを確認してください。
16	接触不良	DEWALTの工場サービスセンターまたは認定サービスセンターに連絡してください。
17	モーター故障	DEWALTの工場サービスセンターまたは認定サービスセンターに連絡してください。
18	ヒューズが切れた、またはブレーカーが作動した	<ol style="list-style-type: none"> 1. ヒューズボックスを確認し、切れたヒューズを必要に応じて交換してください。 2. 正しいヒューズを確認し、タイムディレイヒューズのみ使用してください。 3. 低電圧の状態や適切な延長コードを確認してください。 4. 他の電気機器を回路から切り離すか、コンプレッサー専用回路で動作させてください。

分解図とパーツリスト



ITEM	DESCRIPTION	QTY
1	ハンドル	1
2	シッパタイプボタン	1
3	エアフィルター	1
4	モーターポンプヘッドアッセンブリ	1
5	ソレノイドバルブ	1
6	コネクションライン	1
7	圧力スイッチ	1
8	チェックバルブ	1
9	メタルチューブ	1
10	コネクションライン	1
11	電源コード	1
12	コネクションライン	1
13	圧着ボード	1
14	クリンプキャップ	4
15	下部カバー	1
16	ドレインバルブ	1
17	フロアマット	3

ITEM	DESCRIPTION	QTY
18	タンク	1
19	クイックカプラー	2
20	圧力レギュレーター	1
21	安全バルブ	1
22	圧力計	2
23	コンデンサ	1
24	アッパーカバー	1
25	下部ハンドル	1
101	スクリュー St4.2×16f	15
102	スクリュー St3.5×12f	2
103	スクリュー M5×10	2
104	ワッシャー Ø5	2
105	スクリュー M6×14	4
106	スクリュー M10×20	3
107	ワッシャー Ø10	3
108	シールリング	1
109	六角ナット M8	1
110	スクリュー M6×15	1

□保証規定

当保証は、当社製品を取扱説明書、本体貼付のラベルの記載内容、下記保証規定にそって正しくお使いいただいた場合にのみ、無料修理させていただくことをお約束するものです。無料修理はお買い上げいただいた日から1年間とします。

1. 修理をお受けになる場合は、不具合品をお送りいただく前に、以下の保証規定を必ずお読みいただき、無料修理対象となるかをご確認ください。ご不明点がございましたらアルトンジャパンまでお問い合わせください。
2. 保証期間内であっても次に起因する故障と判断した場合、無料修理をお受けいたしません。
 - 説明書指示に反する使用や使用者の不注意
 - お手入れの不備や誤り
 - 説明書記載の仕様に沿わない使用
 - 加工や改造
 - お買い上げ後、輸送保管時の落下、衝撃、その他製品の保管に適さない環境下によって生じた故障および損害
 - 車輛や船舶に搭載された場合に生じた故障や損害
3. 次に示すものは保証対象外とし、その費用を負担しません。
 - 修理により生じた輸送費用
 - 経年劣化による不具合(電源コード、ホースの亀裂、モーター内部部品の劣化など)
 - 火災、水害、落雷、雪害、地震やその他天変地異や薬品、塩害や公害に起因する破損、故障
 - 点検、クリーニング、調整や定期点検整備
 - お買い上げ販売店またはアルトンジャパン以外での修理
 - 弊社製品を使用できなかったことによる経済的損失
 - 説明書指示に従わない誤った使用によるけがや事故
 - 吸引物の破損、損傷、変色など
4. 取り出した不具合部品は弊社所有といたします。
5. 当保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。保証書とご購入時のレシートあるいは納品書の添付がない場合は修理をお受けいたしません。
6. 当保証は日本国内においてのみ有効です。日本国外に当社製品を持ち出す場合は、その時点で保証対象外とさせていただきます。
7. 出張修理はお受けいたしません。修理はお買い求めいただいた販売店またはアルトンジャパンへご依頼ください。
8. 無料修理をお受けになる場合は、保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいたレシートまたは納品書を添付の上、不具合品をお買い上げいただいた販売店にお持ちいただくか、アルトンジャパンへお送りください。
9. ご記入いただいた個人情報は当社修理業務の目的にのみ利用いたします。個人情報は必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。

保証書

お買い上げ日	年	月	日	保証期間：1年
お客様	ご住所：			
	お名前：	電話：		
販売店	住所：			
	店名：	電話：		
(故障状況)				

アルトンジャパン株式会社

〒130-0022 東京都墨田区江東橋2-2-3 三和ビル7階

お客様ダイヤル:0120-954-565 (月~金 9:00-17:00 ※土日祝日は除く)

DEWALT®

版權©2025 DEWALT。

DEWALT®およびDEWALTロゴはDEWALT産業の商標ですTool Co. またはその関連会社であり、ライセンスに基づいて使用されています。黄色/黒の配色は、DEWALT電動工具および付属品の商標です。製品は写真と異なる場合があります。機能には影響しません。

商標ライセンスー:

アルトンジャパン株式会社

東京都墨田区江東橋2-2-3三和ビル7階

DEWALT®Industrial Toolsのライセンスー。

info@altonjapan.co.jp